様式第１（その２の１）

商用車の電動化促進事業（タクシー・バス）実施計画書（車両）

|  |  |
| --- | --- |
| リースを利用する場合等の補助対象車両使用者（貸渡し先等） | 氏名又は名称住所： |
| 補助対象車両＊該当する区分に○を付す。 | 登録番号（車両登録済の場合）車台番号（車両登録済の場合）車　名注１：通称名注１：型　式注１：車両の種類＊　注５：　　ＢＥＶ　　ＰＨＥＶ　　ＦＣＶ区　分＊：　タクシー　　バス台　数注２　　　　　　　　　台抵当権の有無＊：　有　　　無本事業（補助対象車両の導入）に係る本補助金以外の国の補助金の交付又は交付申請の有無＊：　　有　　　　無  |
| 所要経費 | 金額 |
| (1)補助対象経費（補助対象車両価格）注３ | 円 |
| (2)寄付金、補助金その他の収入 | 円 |
| (3)補助対象経費支出予定額（(1)-(2)） | 円 |
| (4)基準額注４ | 円 |
| (5)補助金所要額(3)と(4)を比較して少ない方の額（算出された額に　１，０００円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。） | 円 |
| (6)補助金交付申請額（（5）×台数） | 円 |

注１　交付規程別表注１に規定する車両情報に記載されている車名、通称名及び型式であること。

注２　車名、型式及び車両の種類が同じ車両の申請台数を記載する

注３　補助対象経費に係る消費税のうち、仕入控除を行う場合における仕入控除の対象となる消費税相当分については、補助対象としない。また、バス(電気自動車)の改造にあっては、補助対象となる動力構造の変更に係る改造費(材料費及び労務費)を記載すること。

注４　基準額については補助対象車両一覧にて確認すること。また、バス(電気自動車)の改造については、(1)欄の額に2/3を乗じた額(1,000円未満は切り捨て)を記載する。その際、架装物等動力構造以外の部分の変更に係る費用を除いて実施要領別表１第３欄に掲げる経費を算定した場合は、これら費用の内訳に係る資料を添付するものとする。

注５　BEVは電気自動車、PHEVはプラグインハイブリッド自動車、FCVは燃料電池自動車とする。